

毎月1冊以上刊行。

「知の新書」新刊!

2021年6月20日発売

文化科学高等研究院出版局

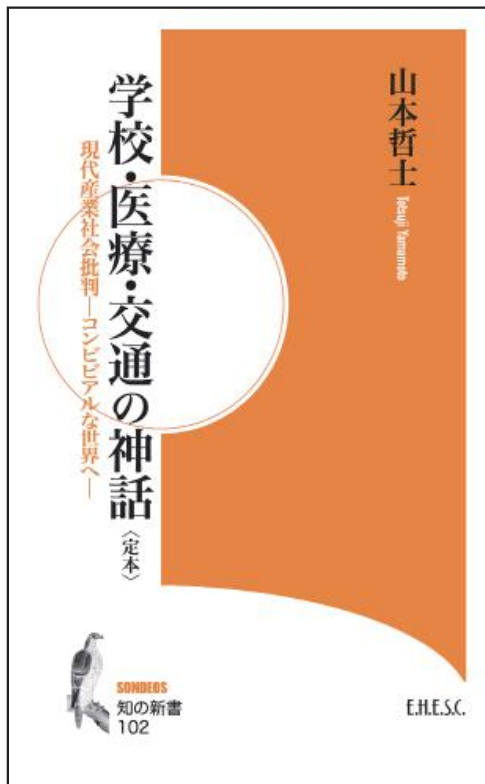
ehescbook.com を参照

# 山本哲士 『学校・医療・交通の神話』 <定本>

現代産業社会批判—コンピビアルな世界へ

イバン・イリイチに直接学んだ著者が、その思想を明証に説きながら、日本の現在社会の根源を描き出す。医療専門家たちが、自分たちの利権を拡大すべく、一部の医療従事者たちの格闘をよそに、不安感をまき散らし、医療化世界が、政治・経済をふりまわす。現代の根源を暴き出した画期的な書。

はじめに	八 医療発生病の政治的処置
序章 産業社会の制度と神話	九 <医療>の神話と魔術
産業的生産様式の問題の所在と提起	十 健康と政治的自律性
一 消費者とサービス制度の生活世界   商品	第三章 交通の神話
二 エネルギー高消費と制度	一 <交通>の世界
三 制度パラダイム   学校・医療・交通	二 交通の産業化と輸送消費者
四 産業的生産様式	三 加速化と公正
五 神話と制象化・制度化	四 モーター輸送の根元的独占
第一章 学校の神話	五 限界閾値と最適速度
一 <学校化>された日常世界	六 政治と交通
二 <学校化>とはなにか   技術的次元	終章 サービスの神話発生物学
三 <制象化された価値>の世界   社会的次元	一 産業的生産様式と市場集中社会
四 サービス価値の神話	二 専門的サービスにおける専門権力の影の構造
五 管理社会の操縦的制度化	三 消費<者>社会の物象化論
六 <脱学校>論と<非学校化>	四 行為の商品化 商品の行為化
七 プロメテウス神話と制度的人間	五 サービスと三つの対抗軸   価値の限界設定
八 産業的生産様式と学校化	六 道具諸手段としての制度   再生産論へ
第二章 医療の神話	七 コンピビアルティ
一 <医療化>の世界	八 制度転換・政治転換   社会主義革命を超えて
二 商品としての死	初版へのあとがき / 新版へのあとがき
三 病気の病院独占	文献資料
四 鎮痛の文明	新書あとがき
五 政治的自律と医療文明	APPENDIX: 書き下ろし「専門権力と産業的生産様式」
六 社会的医療発生病   医療帝国主義の日常生活	
七 <現代医学>こそ流行病   臨床的医療発生病	



SONDEOS 102 384 ページ 好評、売り切れ書の新書による廉価版。  
定価 2090 円 経済、政治、科学、環境、文化への新たな指針  
本体 1900 円 + 10% 税 新たな哲学の初まり! 新たな新書タイプ  
C1210

山本 哲士 (やまもと てつじ)

1948 年生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科、博士課程修了。教育学博士。政治社会学、ホスピタリティ環境設計学。元信州大学教授、元東京芸術大学客員教授。「一般財団法人・日本国際高等学会」を設立、理事長。世界の第一線の学者たちと交通し、新たな学問体系を哲学地盤から構築。著書・編著は 50 書以上、編集雑誌は 150 冊以上に及ぶ。『文化資本論』(新曜社)、『新版・ホスピタリティ原論』、『哲学の政治 政治の哲学』(文化科学高等研究院出版局)、『ピエール・ブルデューの世界』、『吉本隆明の思想』(三交社)、『ミシェル・フーコーの思考体系』、『イバン・イリイチ』(EHESC 出版局) で思想家 4 部作を完成。国家論 5 部作、『吉本隆明と共同幻想論』(晶文社)、『フーコー国家論』、『ブルデュー国家論』、『国家と再認・誤認する私の日常』、『私を再生産する共同幻想国家・国家資本』(ともに EHESC 出版局) を完成。『哲学する日本』、『<もの>の日本心性』、『国つ神論』の日本論から、哲学 / 文化論を創出し、『述語制の日本語と日本思想』(EHESC 出版局) の言語論を展開中。近著『聖諦の月あかり』で情緒の初源を語った。



SONDEOS 101 544 ページ  
定価 2420 円  
C1210 好評既刊

コロナ禍で起きていること!  
それは産業社会秩序の崩壊。  
学校・大学へいくことができず、  
病院から病気が発生し、  
しかも患者を受け入れない。  
交通機関がガラガラ。  
何が根源で起きているのか、  
自分の力をとりもどす自覚へ!

注文は J-R へ fax.03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

学校・医療・交通の神話 現代産業社会批判—コンピビアルな世界へ

山本哲士著

本体 2090 円

新書

ISBN 978-4-910131-15-3 C1210 ¥1900

書店名

部数

冊